

つなげよう!  
まおう! あomorいのかわとみち



# 青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38  
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577  
平成23年 9月15日(木) 第166号

ご意見は  
こちらまで

## 虫が教えてくれる水のきれいさ

9月8日(木)岩木川水辺プラザ(弘前市和田町地先)にて、板柳町立板柳南小学校5年生46名が水生生物調査\*を行いました。

子供たちは岩木川にはいて、川底の石をひっくり返し、石にへばりついている生き物をとったり、網ですくったりして、どんな生き物が岩木川にいるのかを調査しました。

参加した子供達からは、「今回の水生生物調査は楽しかった」「来年もやりたい」「岩木川にはいっぱい生き物がいた」等の感想がありました。



水生生物調査の様子

今回の水生生物調査の結果、きれいな水に住む生物であるヘビトンボやヒラタカゲロウ類がよく見つかりました。これによって岩木川はきれいであることが確認されました。

今年度の水生生物調査は今回をもちまして終了となりましたが、青森河川国道事務所では、来年度以降も引き続き水生生物調査を実施していく予定です。



どんな水生生物がいるかな?



よく見つかった虫

※水生生物調査とは、その川にどういった生き物がいるかを調査し、川の水のよごれを判定するものです。たとえば、きれいな川にはカワゲラやサワガニが生息しており、大変汚れた川にはアメリカザリガニやエラミミズが生息しています。また、簡単なキットを使って水の中に溶けている酸素の量や、アンモニウム態窒素の量を測ることによって川のよごれの程度を判定します。